

防災教室（訓練）実施申込書

実施日時	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分			
実施場所	名 称			
	住 所			
実施団体	団 体 名			
	代表者名		連絡先	
	担当者名		連絡先	
参加予定人数	名 内訳 ()			
訓練項目	<p>地震体験訓練 (<u>運行目安: 1時間あたり30名</u> 雨天時は運行できません) [大型地震体験車 参加予定人数: 名]</p> <p>初期消火訓練 [消火器訓練 バケツ投水訓練]</p> <p>煙中避難訓練 (雨天時は、テントでの訓練はできません) [屋内 テント 参加予定人数: 名]</p> <p>炊き出し訓練 [内容:]</p> <p>資機材操作訓練 [発電機 仮設トイレ組立 ポータブル蓄電池 その他()]</p> <p>避難所訓練 [避難所運営訓練 避難所宿泊体験訓練]</p> <p>無線機操作訓練</p> <p>防災映画(雨天時の場合など) [希望内容: 上映予定時間: 分]</p> <p>防災講演 [希望内容: 講演予定時間: 分]</p> <p>その他 []</p>			
消防署が指導する訓練	<p><u>別途、成城消防署へ連絡をお願いいたします。</u> <u>成城消防署 電話番号: 03-3416-0119</u> スタンドパイプ操作訓練 D級可搬消防ポンプ操作訓練 応急救護訓練 [三角巾救急法 心肺蘇生法 応急担架作成] 通報連絡訓練 救出・救助訓練 [内容:]</p>			
避難訓練の有無	<p>同日に避難訓練を実施する [避難場所: 訓練開始時間:]</p>			
雨天時	実施 ・ 延期 ・ 中止 当日 時 分に決定			
消防車両駐車場所				
訓練概要(特記事項)				

【 申請書記入にあたっての注意 】

希望する訓練項目にレ印をつけ、必要事項をご記入ください。
申し込みは、訓練実施日の前月10日までをお願いします。
訓練場所の確保は、実施団体が行ってください。
訓練実施計画書等がありましたら添付してください。

【訓練に必要なスペースおよび注意事項】

地震体験訓練（10m四方の固くて水平な場所が必要です）

- 大型地震体験車（なまず号）：高さ3.5m×長さ6.9m×幅3.7m 車重6.5t
 - ・訓練場所によっては、道幅・高さ制限により入れない場合があります。
 - ・雨天時は、危険を伴うので小雨の場合でも運行できません。
 - ・1時間あたり30名程度体験が可能です。
 - ・高温の日等、状況によって休憩時間が必要な場合があります。

煙中避難訓練

- ・100Vの電源（コンセント）を確保してください。
- ・屋内で実施する場合は、消防用設備（火災報知機、防火扉、排煙装置）等の一部作動を止めてください。

【防災教室（訓練）実施時の留意事項】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の項目を必ずご確認の上、訓練を実施いただきますようお願いいたします。

訓練参加者は、原則マスクを着用してください。

熱中症予防のため、適度に休憩、こまめな水分補給を心がけてください。

参加者同士が過度に密集することがない訓練場所、訓練方法にしてください。

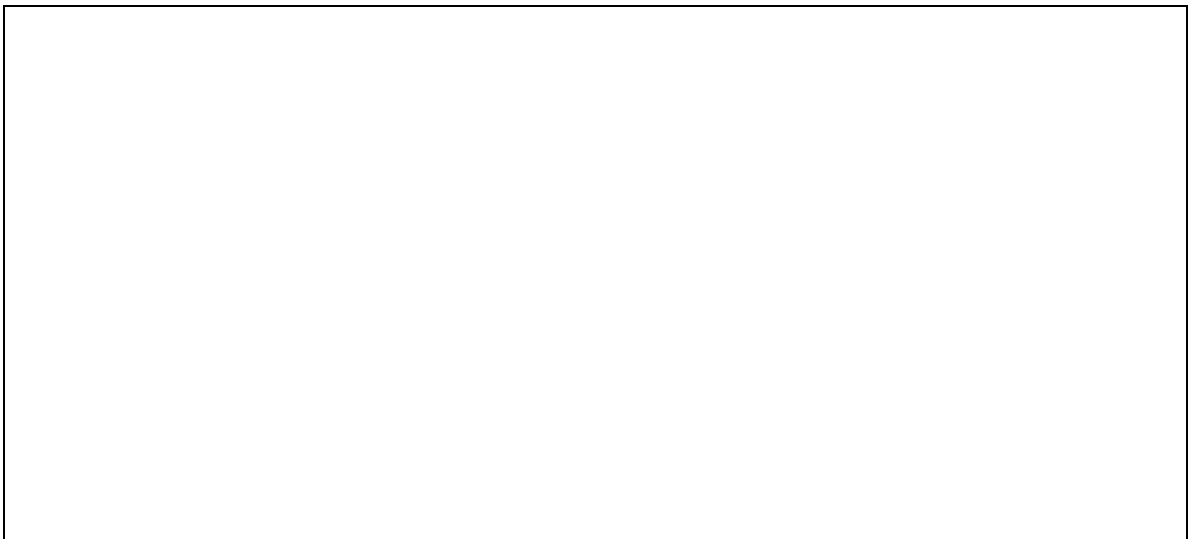
室内で実施する場合は、換気を定期的に行ってください。

風邪症状等がある方の参加は控えてください。

訓練実施前と後で、手洗い・うがいを行ってください。

地震体験車は、3密を避ける観点から、平常時の定員の半分（1回の運行で2名）で運行しております。訓練時間の延長や訓練内容の変更をご検討ください。

【 訓練実施場所の略図 】



学校・保育園・幼稚園等で訓練を行う場合は、校庭・園庭のどの位置かをご記入ください。

防災教室訓練内容の説明

訓練項目	内 容
地震体験訓練	地震体験車による地震の揺れを体験する訓練 震度2～7までを体験し、地震の揺れから身を守る方法を学ぶ訓練です。
初期消火訓練	火災の初期段階に有効な消火訓練
消火器訓練	・訓練用の水消火器を使用して消火器の使い方、火の消し方を学ぶ訓練です。
バケツ投水訓練	・バケツに水を汲み火災を想定した標的（投水板）に向かって投水する訓練です。 バケツリレーなどの訓練も可能です。
煙中避難訓練	火災時に煙に巻かれず、安全に避難する方法を学ぶ訓練 人体に影響のない煙で施設内の廊下やテント内を充満し、煙の中を通過する訓練です。ハンカチ、タオル等で口をふさぎ低い姿勢で避難します。
応急救護訓練(消防署)	不意な事故や災害に備えて、正しい応急処置を学ぶ訓練
三角巾救急法	・三角巾を使って簡単な包帯法・止血法を身につける訓練です。
心肺蘇生法	・人形を使った人工呼吸、心臓マッサージの訓練です。
応急担架作成	・身近にある物を使って応急担架を作成する訓練です。
スタンドパイプ操作訓練、D級可搬消防ポンプ操作訓練(消防署)	各町会、自治会等に配備されている消防ポンプの操作、放水訓練
通報連絡訓練(消防署)	慌てずに落ち着いて119番通報を行う訓練 模擬電話を使用し火事や救急の際に適切な通報の仕方を身につける訓練です。
救出・救助訓練(消防署)	倒壊家屋などから安全に救出・救助するための訓練 救出方法や救出救助用資機材(自動車用ジャッキ、バール、のこぎり等)の操作・取扱い方法を学ぶ訓練です。
炊き出し訓練	ポイル器等を用いて炊き出しを行う訓練 ハイゼックスによる炊き出しや豚汁、カレーなどを炊き出す訓練です。
資機材操作訓練	災害時に使用する資機材の操作・取扱い訓練 避難所や防災組織が備蓄している発電機、蓄電池、仮設トイレ等の取扱い訓練です。
避難所訓練	学校が避難所になった時の行動を学ぶ訓練
避難所運営訓練	・災害時に備え避難所の開設・運営、避難者の収容などを行う訓練です。門、校舎の開錠、開設用物品・資機材等の準備、表示物の掲示、救護所(室)の設置、避難者の収容等おのおのの役割について学習し、行動する訓練です。
避難所宿泊体験訓練	・災害時を想定し体育館等に宿泊体験してみる訓練です。
無線機操作訓練	学校に備えている無線機の取扱いを学ぶ訓練 災害時は電話が使用できないことが想定されます。無線機の操作方法を学びます。
防災映画	地震、火災等に関する映画・ビデオを上映する映画会 防災知識の普及、防災意識の啓発などを目的に防災映画・ビデオを上映します。
防災講演	地震、火災等に関する講演会 防災知識の普及、防災意識の啓発などを目的に講師を招いて講演会を行います。